



井上 加奈子

公園の設置

**問** 役場跡地活用について6月に「住民の何らかの憩いの場にしたい」という答弁があったが、現在の進ちよく状況を問う。

**答** 詳細は把握していない。

**問** 未就学児はマスクの習慣がなく、学校では感染が拡大しやすい。子どもは罹患した際の重症化や合併症のリスクが高い。看病する保護者の負担も大きい。

**答** 製造者または販売者により周知されると認識をしている。

**問** 各地区集会所で遊ぶと苦情を受けるという事案に関しての対応状況を問う。

**答** 各集会所の地域への開放について、12月区長会において柔軟な対応を現在お願いしている。

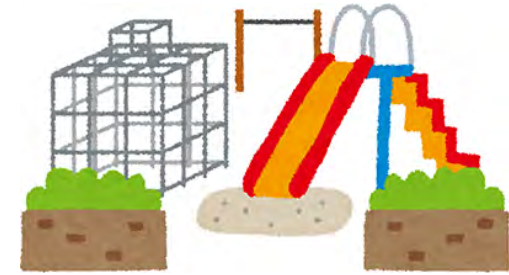
**問** 子ども（0～15歳）のインフルエンザ予防接種のインフルエンザ予防接種

**答** 子どものインフルエンザ予防接種は国において任意接種となっていることから、町としては助成をするというところは考えていない。

**問** ネオニコチノイド系農薬の使用制限

**答** 農薬について、農薬製造者からの申請に基づき、使用制限となる変更の登録がされたことについて、関係機関等への周知の状況を問う。

**答** 製造者または販売者により周知されると認識をしている。



一、公園の設置

二、子どものインフルエンザ予防接種

三、ネオニコチノイド系農薬の使用制限

種の町内の接種状況を問う。

一般質問



森田 則子

プラごみで環境を守る

**問** マイクロプラスチックごみが、世界的に問題になっているが、プラごみ減量化の取組みを問う。

**答** 資源循環促進法が制定され、広域のごみ処理施設の構成市町と協議しながら進める。

**問** 各自治体で「プラごみ0宣言」のまちづくりが促進され、マイボトルパートナーズの取組みを行っている。本町の認識を問う。

**答** 協理事業者の募集をしたところである。給水器の率先設置など条件を踏まえ、パートナーズになるかどうかは、今後検討していく。

**問** マイクロプラスチックごみが、世界的に問題になっているが、プラごみ減量化の取組みを問う。

**答** 資源循環促進法が制定され、広域のごみ処理施設の構成市町と協議しながら進める。

**問** SDGsの考え方の誰1人取り残さない持続可能なより良い社会の実現を、環境基本計画に反映し明記し更新していく。

**答** 将来的には能勢町生涯学習人材バンクに登録して、積極的に講師で参加できるように進める。

**問** 各自治体で「プラごみ0宣言」のまちづくりが促進され、マイボトルパートナーズの取組みを行っている。本町の認識を問う。

**答** 協理事業者の募集をしたところである。給水器の率先設置など条件を踏まえ、パートナーズになるかどうかは、今後検討していく。

**問** 前回要望したスマホ教室開催の状況を問う。

**答** 令和4年2月に1日2回の講座でマンツーマンに近い形で行う。

**問** 前回はスマホ教室開催の状況を問う。

**答** 令和4年2月に1日2回の講座でマンツーマンに近い形で行う。

**問** 参加した上級者にスマホの講師をお願いする。スマホから納付できる。窓口の住民票発行の納付を公民館で行うなどの取組みをどうするか。

**答** スマホ教室の反応を見て、定期的に継続した

**問** 第3次環境基本計画

**答** スマホ教室の反応を見て、定期的に継続した

**問** 政府は令和7年までに、キャッシュレス決済比率40%をめざしている。本町の取組みを問う。

**答** 令和4年4月1日以降に発行する各種税・保険料の納付がコンビニやスマホから納付できる。窓口の住民票発行の納付等のキャッシュレス化はシステム改修の準備に時間を要するが進める方向である。

